

【NEWS RELEASE】

2019年11月29日

各位

株式会社三井住友銀行

SHO - BI 株式会社に「SMBC なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、SHO - BI 株式会社（代表取締役：寺田正秀）に「SMBC なでしこ融資」を実施いたしました。

「SMBC なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、SHO - BI 株式会社に対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、SHO - BI 株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

意欲や能力の高い非正規雇用従業員の活躍に向けて、従来契約社員として採用していたデザイナーを2018年度に正規雇用従業員へ登用

男性の育児休暇取得を推奨する内容を社内に告知し、管理職含め全従業員に対して男性の育児休暇取得に対する理解を促進

勤務地限定の雇用管理区分と転勤を前提とした雇用管理区分を本人の意向に応じて転換できる制度を導入

さらに同社では、今後の更なる女性活躍推進に向け、経営トップが、「『SHO - BIは、女性社員活躍の推進に本気で取り組む』性別や年齢に関係なく、強い思いとやる気を持った者が、活躍し評価される会社をめざす」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下をコミットしておられます。

- ・女性社員の平均勤続年数を8年に伸ばす
- ・男性社員の育児のために休暇を取得する者を年1名以上（対象者がいる年）とする
- ・管理職に占める女性割合を15%以上とする
- ・係長級の役職者に占める女性割合を25%とする

（計画期間 2019年4月1日～2024年3月31日までの5年間）

三井住友銀行では、「SMBC なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



同社で活躍する女性職員たち

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。